

NASVAプレスリリース

令和元年7月31日

独立行政法人自動車事故対策機構

被害者援護部 中野

電話 03-5608-7620

自動車事故の被害に遭われた方々の創作作品を、
『東京 日本橋』で9月2日(月)～8日(日)まで展示します。

交通遺児等の創作作品の一部



ナスバでは、自動車事故の被害に遭われた方々の創作作品の展示会「ナスバギャラリーIN 東京」を今年度も国土交通省と共催いたします。

「ナスバギャラリー」は、交通遺児等や重度後遺障がい者の創作作品等の展示を通して、事故防止の意識の醸成を図ることを目的としております。

また、ナスバの被害者援護業務と自賠責保険加入のPRを併せて行います。

是非お立ち寄りいただき、持ち味のある数々の作品をご覧ください。

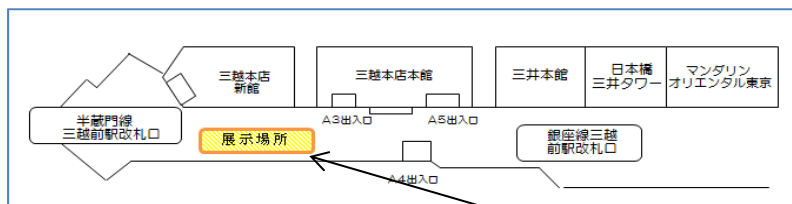
○展示作品

- ・交通遺児等の創作作品
- ・重度後遺障がい者の創作作品

○会場

三越日本橋本店 本館地下出入口前
(東京メトロ半蔵門線三越前駅と銀座線三越前駅間を結ぶ地下通路)

【会場周辺見取り図】



【アクセス案内】

東京メトロ銀座線「三越前」駅より徒歩1分
半蔵門線「三越前」駅より徒歩1分



～ナスバ被害者援護業務の紹介～

交通遺児等への無利子貸付と「友の会」



自動車事故で保護者を亡くされた児童などに対する生活資金の無利子貸付のほか、友の会を運営し、家族参加型イベントの「集い」や、保護者の皆さんの交流会を実施しています。



在宅介護への支援（介護料の支給等）



自動車事故により脳や脊髄などを損傷して介護を要する後遺障害を負われた方に介護料を支給し、訪問して介護相談を行うとともに、介護料受給者等の交流会を実施しています。



脳損傷の治療と看護を行うNASVA療護施設



自動車事故により脳を損傷し重度意識障害が継続する状態にある方を対象に、適切な治療と看護を行う専門のNASVA療護施設(病院)を、全国10カ所で運営しています。



NASVA 交通事故被害者ホットライン



お話しをじっくりお聞きし、お悩みの整理をお手伝いします。ナスバの制度の概要と最寄の支所等の連絡先、交通事故に関する他の相談窓口もご紹介しています。

